

## 事業報告

3月9日 **第9回 春の音楽の祭典**



第1部は『四季』をテーマにした選曲で宇土・宇城の合唱団6団体が演奏。

第2部のゲストタイムは米良さんが「もののけ姫」はじめ、宗教曲、童謡、歌謡曲を演奏、米良さんは温かくユーモアあふれるトークを宮崎弁でたっぷりまじえ、大いに会場を沸かせました。最後に米良さんと出演者86人、お客様全員で「花は咲く」を大合唱しました。

●「花は咲く」では、自然と涙が出てきました。生き様、どう

いう風に生きるのか、何を残せるだろうか、軽快な米良さんのトークの中からもしっかりと伝わるものがあり、背筋が伸びました。（40代・八代市）  
●第一部 それぞれの団の良さをじっくり味わえました。（コーラスをしているので参考になりました。） 第二部 贅沢な時間をありがとうございました。技術と心が揃えばすごいなと思いました。童謡（サッチャン）と伴奏（愛の一）で涙が溢れました。ヨイトマケは魂の叫びで演劇的一幕を観ているようでした。（70歳以上・県内他市町村）

3月16日 **宇土太鼓祭 -常世の庭-**



宇土に受け継がれる雨乞い太鼓の文化を、次の100年へと繋げることを目的に若手奏者達が企画・演出・出演を担い、伝統と創造が交差する舞台を構成しました。  
ブレ事業として市内小学校や保育園を対象にアウトリーチ・ワークショップを3か所で実施し、太鼓の歴史を知らなかった子どもたちへ伝統文化の存在を届ける貴重な機会となりました。

●宇土の太鼓は初めて見ましたが、こんなに自由で楽しいんだ！と感動しました。出ている人皆さんがキラキラした主人公みたいで、観ているだけで元気をもらえました。前半の担いだ太鼓を高速で叩く所が腹筋を使った太鼓、後半の緩急のはっきりした息の合った演奏はとても見応えがありました。（20代・熊本市）

●迫力満点で、体の芯までしびれるようなパフォーマンスでした。色々な種類の太鼓があり、見ていて面白かったです。特にテニスのラケットのようなものは初めてみたので驚きました。演者の方のりりしく勇ましい顔がとても素晴らしく、また楽しそうににこやかに演奏されている姿もとても好感が持てました！（40代・宇土市）



## サロンコンサート情報

### 2025年度開催予定

①6月26日「人を笑顔にするトランペッター田尻大喜」を開催します。

②12月21日開催予定「三井住友海上文化財団ときめくひととき1079回 古部賢一&鈴木大介 オーボエ・ギタークリスマスコンサート」をサロンコンサートして会員招待の予定です。

### 2024年度報告



①2024年6月29日「日野妙果&森尚子 雨にもかわらず気持ちよくコンサート」に大会議室にて開催。96名参加。  
「団伊玖磨 花のまち（江間章子）」「W.A.モーツァルト すみれ（J.W.ゲーテ）」「中田喜直 霧と話した（鎌田忠良）」「N.H.ブラウン 雨に唄えば（A.フリード）」など春から夏にかけての季節にぴったりの選曲、日本の歌、クラシック、映画音楽などを日野さんの本場仕込みの美しい発音、深みのある声と森さんの楽しい解説付きでお洒落なひと時を味わいました。

②2024年11月16日に大ホールで開催された「地域創造おんかつ事業 閑喜弦介ギターリサイタル」をサロンコンサートとして会員を招待。会員77名の参加がありました。

●一流のお二人の演奏をアットホームな雰囲気の中で楽しむことができて、クラシックも森先生の解説で親しみやすく学びが多い、あっという間の1時間でした。（30代・県内）

●選曲は洋楽、邦楽とバランス良く、曲についての解説もユーモアがあって分かりやすかった。演奏者と客席が近く、思った以上に気持ちのよいコンサートでした。（70才以上・宇土市）

●とても素敵な歌声や表現が良かったです。日本語だけでなく、イタリア語やドイツ語の歌に感動しました。（10代・八代市）

NPO 法人 **宇土の文化を考える市民の会**

事務局 〒869-0433 宇土市新小路町123 宇土市民会館内

■年会費納入のお願い 2025年度の年会費納入ありがとうございます。未納の方は、郵便局で振込まれるか、市民会館窓口でお支払い下さい。

宇土市民会館ホームページ <http://www.utobunka.jp>

TEL 0964-22-0188 FAX 0964-22-0189

【休館日】火曜（祝日の場合は翌平日）



宇土市民会館HP

No.51 2025.6.10 発行

# 文化通信

NPO法人  
宇土の文化を考える市民の会

ごあいさつ

NPO 法人宇土の文化を考える市民の会  
理事長 長光 智法



去る、5月24日に宇土の文化を考える市民の会・令和7年度定期総会を開催させていただきました。参加の会員様には雨の中ではありませんでしたが多くの方に参加いただき、終始和やかな雰囲気の中に議事進行が出来たことを感謝しております。

さて、暦の上では夏になり、家の庭にある桑の実（マルベリー）もすっかり色づいてきました。果実酒にしても良いのですが、なんといってもジャムにして食べるのが最高に美味しいと思います。焼き立てのパンと紅茶の相性がよいようです。（個人的な感想）  
ところで、「ジャムの法則」というのをご存じでしょうか？  
コロンビア大学のシーナ・アイエンガー教授が、スーパーの食品売り場で、24種類のジャムと6種類のジャムの試食コーナーを設けて実験をしたそうです。すると24種類のコーナーにはたくさんの方が立ち寄りましたが、売り上げは3パーセントほどに留まり、6種類のほうは30パーセントにもなったそうです。つまり、選択肢が多ければ多いほど判断するのが大変になり、判断をするのをやめてしまうというのが、「ジャムの法則」なんだそうです。マーケティングの世界では結構有名な話で賛否両論あるようですが、私はすごく腑に落ちる話なのです。現代人はまさに多すぎる情報につかれてしまい、自分で判断することを止めてしまい、逆に正しい判断が出来なくなってしまうような気がします。



たとえ休んでいるようでも、いつもスマートフォンを片手に画面を見ている。SNSなどで発信される情報は膨大なものです。しかしそこで流れる情報が記憶に残り、感動を与えてくれるでしょうか？  
宇土市民会館の催し物は決して多くはありませんが、厳選した素晴らしいプログラムばかりです。生の音楽や演劇・古典芸能はきっと皆様方の心に残る素晴らしい体験となると思います。  
これからも感動を届けることが出来るよう努力してまいりますので、会員の皆様方の応援をよろしくお願いします。

## 総会報告

5月24日（土）NPO 法人宇土の文化を考える市民の会通常総会が大会議室で開催されました。

総会に先立ち、長光理事長の挨拶があり、元松茂樹宇土市長、西山宗孝県議会議員、前田一孝教育長からご祝辞を頂きました。

出席24名委任状出席157名合計181名で総会が成立したことを前田和理事が宣言、中村照子理事の司会により議長に田口剛さん、書記に石井政宏理事、議事録署名名人に田上千景理事と本田加代子さんが選ばれ、

2024年度事業報告・決算報告と2025年度事業案・予算案、役員改選について審議されました。（詳細は別紙参照）

6月26日のサロンコンサートもどうぞお楽しみに！



田口議長



元松市長



西山県議



前田教育長



6月2日  
「宇土市花いっぱい運動」参加

会館スタッフとサポーターで  
小雨の中、花苗を植えました。  
※サポーター随時募集中です。  
TEL 0964-22-0188（宇土市民会館）

